

mane and Toyama prefecture, West Japan 東北大理科報告 特別4号

5) 1967 湊 正雄: On the age of Mammoths in Japan and Siberia 地球科学 vol. 21, no. 2

6) 1967 大山 桂: 外洋水の化石群集について 早坂先生記念論文集

7) 1967 大山 桂: 沿岸水の発達と古生態に関する諸問題 佐々教授記念論文集

8) 1961 Sverdrop・Johnson・Fleming: The Oceans, Prentice Hall

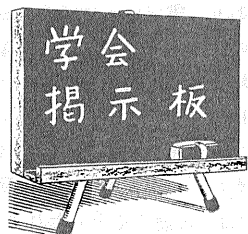
9) 1966 田中邦雄他3名 別所累層産魚鱗化石について 地球科学 no. 82

10) 1962 佐藤二郎: Miocene fishes from the western area of Shizukuishi basin, Iwate Prefecture, North-eastern Japan, 地球科学 no. 82

11) 1966 氏家 宏: "Evolutionary line" of Miocene Miogypsinid populations, Bull, Nat, Sci, Mus, vol. 9, no. 3

12) 1968 氏家 宏: Distribution of living planktonic foraminifera in the Southeast Indian Ocean, Bull, Nat, Sci, Mus, vol. 11, no. 1

訂正 No.185 p.25 の右下⑤の写真説明で花粉・胞子化石(ツカ)は... (マツ)のあやまりにつき訂正します。



・日本分光学会

1. 昭和45年3月31日 (火)~4月2日 (木)
2. 昭和45年春季第17回応用物理学関係連合講演会
3. 日本女子大学(東京都文京区目白台2-81)

4. カナダ鉱山冶金学会および鉱山地質学会
5. Dr. R. W. Boyle
Geological Survey of Canada,
601 Booth Street,
Ottawa, Ontario,
Canada

・岩石力学会議

1. 昭和45年9月21日~25日
2. 第2回国際岩石力学学会会議
3. ベオグラード ユーゴスラビア
4. ユーゴスラビア岩石力学および地下構造学会
5. Sekrntarijat II kongresa Medunarodnog drustva za mehaniku stena
Institut za vodoprivredu "Jaroslav Cerni"
Bulevar vojvode Misica 43
Beograd-Jugoslavija

・地熱開発利用に関するシンポジウム

1. 昭和45年9月22日~10月1日
2. 地熱開発および利用に関する国際連合シンポジウム
3. ピア イタリア
4. 国際連合およびイタリア政府
5. Mr. Geoffrey R. Robson
Technical Secretary
United Nations Geothermal Symposium
United Nations
New York, N. Y. 10017
U. S. A.

[注] 1. 開催年月 2. 会合名 3. 会場 4. 主催者
5. 連絡先(掲載順位は原稿到着順)

4. 応用物理学会・日本結晶学会・日本分光学会外4学会協同
5. 東京都新宿区百人町4-400
東京教育大学光学研究所内
日本分光学会(03)362-7881

・地殻変動および地震活動のシンポジウム

1. 昭和45年2月10日~18日
2. 地殻変動および地震活動に関する国際シンポジウム
3. ビクトリア大学ウエリントン・ニュージーランド
4. ニュージーランド王立協会
5. Mr. G. W. Markham
Executive Officer,
Royal Society of New Zealand,
P. O. Box 196, Wellington,
New Zealand

・国際地化学探査シンポジウム

1. 昭和45年4月16日~18日
2. 国際地化学探査シンポジウム
3. トロント カナダ

新刊紹介

「鉱山史話—九州編(I)—」 理博 木下 亀城著
今でこそ斜陽産業といわれる石炭鉱業も かつては新興産業日本の原動力として その使命はきわめて高いものであった。とくに九州の石炭はその量 質ともわが国所要の過半を占め近代産業の父ともうたわれた。本書では九州における炭礦事業のあしどりのみならず 交通運輸の変遷 発達 そしてそれを中心に営まれている社会や 炭礦に生きた人々の生活などを興味深く述べてある。

<主要内容>

1. 九州における石炭の発見
2. 日本で一番古い炭礦
3. 筑豊炭田の揺籃期
4. 黎明期の佐賀・長崎県下の炭田
5. 官行炭礦の外国人技師
6. 明治初期の筑豊炭田
7. 中央大手と石炭
8. 九州の御三家

新書版 197頁 ¥480 発売元 丸善
(株)ラテイス刊 新宿区払方町15
Tel. (03) 267-2561 (代)